

令和4年6月4日

門信徒 各位

潮見寺門信徒会 会長 平国寛己

住職 三木徹生

## 虫供養法要ご案内

梅雨に入り、鬱陶しい日が続いています。また新型コロナウイルスの終息がみえず、ご心配が続いていらっしゃることでしょう。

さて、下記の通り標記のご法要が勤修されます。今回は3年前からご相談致しておりました大阪の野村先生を、ようやくお招きしての法要となります。私の“いのち”を見つめ直し、いただいた私の“いのち”に感謝申しあげましょう。仏法を聞くことは、私の問題です。聞法もんぽうに、お寺へお越しくください。

1.と き 令和4年7月2日（土）午後1時から

2.おつとめ 正信念仏偈（草譜）～参詣者全員で唱えましょう～

3.法 話 野村 康治 師（大阪教区 瑞松寺）

注意：マスク着用・手指消毒をお願いします。また、風邪・発熱症状がある方、その他感染の危険性が高い方は、参拝をご遠慮ください。尚、新型肺炎の状況が県内で悪化した際等は、中止します。

◇ “月のことば”を配布します。

◇ 6-9月（第二木曜14時-）の“学びの会”：6月9日・7月14日、8月休み、9月8日

◇ 法要前の掃除・準備を法要当日7月17日8時より行います。お手伝い頂ける方は、よろしくをお願いします。お聴聞させて頂くみんなで、ご法要を作りましょう。

### 予告「お盆前寺掃除」

➤ 対象：寺役員と願成閣加入者、初盆者、その他お手伝いできる方

➤ とき：**8月11日（木・山の日）午前8時から**

➤ 内容：寺役員・初盆者・その他は“本堂・庭掃除”、願成閣加入者は“閣内掃除”  
☞ご無理のない範囲でご参加ください。

➤ 8月11日「お盆前寺掃除」につきましては、個々には案内致しません。

これをもって案内に代えさせていただきますので、よろしくご了解ください。

伝道（仏教婦人会総連盟 法話集）

<むなしくおわらないのち>

野村康治（今回のご講師）

親鸞聖人が残して下さったお言葉。阿弥陀さまのご苦勞を讃えて下さる『ご和讃』に

**本願力にあひぬれば むなしくすぐるひとぞなき**

とあります。

インドの天親菩薩てんじんぼさつさまのお徳を讃えて下さったお心、七十五歳を過ぎられた頃の宗祖（親鸞聖人）の味わいです。

日常の中で、私たちはドキュメンタリー映画に涙を流したり、感動をおぼえるお話を聞かせて頂くことがあります。また、テレビ番組にも「深イイ話」などがあるように、私たちの周りには、尊いお話や頭の下がるお話がたくさんあります。

しかし私の人生を「むなしくはおわらせない」このように誓われたのは阿弥陀さまだけであります。

皆さんは、どのようなご縁でお念仏申されるようになったらなりましたか？

いろいろな宗教を学ばれて、阿弥陀さまのお救いでなければ、親鸞聖人の教えでなければ、と選びとられたお方もおられるかも知れません。

でも多くの方々は、気がついてみたらお念仏を申す身となっていた。ご本堂さんにお仏壇にお参りされていたというお方がおおくいらっしゃるのではないですか。

**「生きとし生けるもの いのちあるもの全てを、お念仏喜ぶ “いのち” にしあげて救う」**



この阿弥陀さまのお誓いは、お誓い通り、お念仏申す身に、阿弥陀さまのお救いを聞かせて頂く身にさせて頂きました。

よかったですね。世間のお話は、私か私の「いのち」に気づいてからのお話。阿弥陀さまのお救いは、私か私自身の「いのち」に気づくよりも先にこの私の「いのち」にかかり果ててくださったお方のお話でありました。

